

平成 18 年度 関東支部運営委員会（第 6 回）

議事録（案）

日 時：平成 19 年 1 月 25 日（木） 14:00～17:00

場 所：JGS 会館会議室

1. 前回議事録の確認【別紙 - 1】
  - ・議事録の確認を行った。誤字「」
2. G 別予算執行状況【別紙 - 2】
  - ・資料の訂正：収入実績欄において支部発表会の幹事会議費 616,000 を行事等へ、企画総務の 616,000 を消す。
  - ・リース料が予算より実績が多いのは PC を 1 2 台にしたため。
3. 次年度主要役員の交代について
  - ・現時点で内諾を得ている役員候補の紹介があった。
4. 来年度の予算原案【別紙 - 3】
  - ・「別紙 - 4：関東支部に対する平成 19 年度支部交付金に関するお願い」の説明が行われた。
  - ・各 G に来年度予算の確認を求めた。期限は 2 月中旬まで。
  - ・予算の項目として、印刷製本費 70 万のうち 60 万が Newsletter の分であることから、これを企画総務 G の広報費とする。
  - ・傭人費は 180 万 150 万円。(派遣から学生のアルバイトに切り替える)
  - ・「首都圏」の支出実績は印刷費であるので、幹事会費の項目で扱う。(「首都圏」の委員会は昨年度終了したので項目にあげることができない)
  - ・事務所賃貸費については、算定根拠を明確にしておく必要がある。(実態に見合っているかの検証)
5. 評議員会の議題書【別紙 - 5】
  - ・文章を一部修正して各評議員に送付することになった。
6. 特別会員の自治体【別紙 - 6】
  - ・入会に関する文面の一部を修正する。各 G へメールで配布。
7. 事業部会からの部員派遣の依頼【別紙 - 7】
  - ・副幹事が 1 年間参加して活動内容を把握する。次年度以降はその結果に基づいて人選する。
8. グループ別の実施状況・実施予定・その他報告事項
  - 1) 会員サービス G【別紙 - 8】
    - ・次年度計画の説明が行われた。
  - 2) 茨城県 G
    - ・霞ヶ浦周辺の低地における地盤工学の問題を探してはという提案が出された。
  - 3) 栃木県 G
    - ・報告なし
  - 4) 群馬県 G【別紙 - 9】
    - ・書籍「群馬の地盤」の編集状況に関する報告が行われた。これに対して、県内の教育委員会へ副読本にしてもらうように働きかけてという提案が出された。

- 5) 山梨県 G
  - ・報告なし
- 6) 千葉県 G
  - ・技術講演会に多数の参加があったことが報告された。千葉市役所も対象に含めて活動。
- 7) 埼玉県 G【別紙 - 10】
  - ・今年度の活動と次年度の活動計画が報告された。
  - ・利根川をテーマにした活動を考えて欲しいとの提案が出された。
- 8) 神奈川県 G【別紙 - 11】
  - ・活動報告と来年度の事業計画に関する報告が行われた。
- 9) 研究委員会 G【別紙 - 12】
  - ・各研究委員会の活動状況と来年度事業計画に関する報告が行われた。
- 10) プロジェクト対応 G【別紙 - 13】
  - ・来年度の「技術相談」は常時受付けて応募ごとに対応する。
  - ・「技術相談」の申し込みが民間であれば、本来、会員サービス G の担当範囲とも考えられる。他の活動内容も含めて会員サービス G との区別が曖昧になっている。平成 19 年度は、単独で G 活動を実施するが、その状況を踏まえて平成 20 年度は会員サービス G との統合を検討する。
- 11) 支部発表会 G【別紙 - 14】
  - ・来年度計画の内容が説明された。
  - ・新幹事は 2 名。1 名は峰岸リーダー幹事の推薦（選任中）、1 名が宇都宮大の予定である。
- 12) 企画総務 G
  - ・出張講座（お茶の水女子大付属中学）の報告が行われた。
  - ・ニュースレターを評議員会で配布する予定であることが報告された。
  - ・IS Tokyo2008 の進行状況が説明された。土木学会を通じて水理関係者にも参加を呼びかける。
9. 本部からの依頼事項【別紙 - 16】
  - 平成 19 年度事業計画・収支予算案提出について 副幹事長がとりまとめる
  - 地盤工学研究発表会冊子版講演集購入のお願い 支部メールで案内を通知する
  - 『土と基礎』読者モニター推薦のお願い 副幹事長へ一任する
10. その他
  - ・来年度は運営会議の年間スケジュールを設定する。

次回運営委員会日程 平成 19 年 4 月 5 日（木）15:00 ~ 17:00

以上